

中国の高校生30人が来校しました

6月14日（金）、本校において中国高校生訪日団学校交流プログラムが実施されました。本校からは約60名の生徒が参加し、交流を深めました。

中国語の授業交流では、本校中国語履修生徒と中国の高校生がペアワークを実施、中国の高校生から発音のアドバイスを受けるなど、今後の学習につながる機会となりました。

茶道体験では、本校茶道部員によるおもてなしなどで日本の伝統文化を紹介しました。

ボランティアをテーマとしたディスカッションでは、本校ボランティア部と訪日団それぞれがパワーポイントを使ったプレゼンテーションを通して意見交換を行いました。

参加した生徒は、人々の「優しさ」が万国共通であるということに気付くと同時に、言葉がなかなか通じなくても、仲良くなりたいという気持ちを持つことがコミュニケーションには大切だということ学びました。

